



H28. 11. 11. №1353
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
URL:<http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

1. 平成 28 年秋の叙勲

— 橋ヶ谷善生氏が旭日双光章に輝く —

政府は、「文化の日」の 11 月 3 日、平成 28 年秋の叙勲受章者を発表し、本県の水産関係者からは、本会並びに信漁連が推薦した、橋ヶ谷善生氏（小川漁協組合長、元県漁連会長）が、長年に亘る沿岸漁業振興と組織の基盤強化に尽力・寄与された功績が認められ、栄えある旭日双光章（水産業振興功労）を受章されました。

ここに、橋ヶ谷様に心よりお喜び申し上げ、今後一層のご活躍を期待いたします。

2. 大水水産功績者、県農林水産業功労者及び JF 全漁連漁協運動功労者表彰

社団法人大日本水産会が 10 月 25 日に決定した水産功績者のうち沖合・遠洋漁業関係の受賞者として、荒川邦夫氏（戸田漁協組合長、県漁連会長）が沖合・遠洋漁業の振興、漁協の育成指導等に貢献した功績が認められ、その荣誉に輝きました。12 月 1 日東京・三会堂ビルにおいて表彰式が執り行われます。

また、県と農林水産業の関係団体で組織する静岡県農林水産業振興会（会長：川勝県知事）は、11 月 4 日県庁において平成 28 年度県農林水産業功労者表彰式を行い、個人の部の受賞者 31 人に表彰状が授与されました。水産業部門 3 人の受賞者のうち、漁業関係では藪田国之氏（南駿河湾漁協組合長、県漁連副会長）が本県水産業の振興発展に貢献した功績が認められ受賞されました。

さらに、JF 全漁連の 2016 年度漁協運動功労者表彰には吉村理利氏（浜名漁協組合長）が水産資源の保護、回復に関する取組みや漁協の育成指導等に尽力した功績により受章が決定し、来る 11 月 17 日如水会館（東京都千代田区）で表彰式が執り行われます。

ここに、荒川様、藪田様、吉村様に心よりお喜び申し上げ、今後一層のご活躍を期待いたします。

3. 第 67 回全国漁港漁場大会開催

— (公社) 全国漁港漁場協会 —

10 月 27 日（木）メルパルクホール（東京都港区）において、第 67 回全国漁港漁場大会が開催されました。

大会は、(公社) 全国漁港漁場協会 橋本会長の主催者挨拶の後、来賓として出席した、衆議院農林水産委員会委員長 北村茂男議員、参議院農林水産委員会委員長 渡辺猛之議員、漁港漁場漁村整備促進議員連盟会長 衛藤征士郎議員らが祝辞を述べ、茨城県漁港協会豊田稔会長理事（北茨城市長）を議長に選出し議事に入りました。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

議事では、大会の付議議案である「新たな漁港漁場整備長期計画の策定と漁港・漁場・漁村・海岸整備の促進に関する件」に関し、夢の持てる水産業・漁村を築くための次期長期計画の策定と平成 29 年度予算の確保、水産物の輸出促進等、水産業の国際競争力強化と地域の活性化に資する漁港・漁村づくりの推進、海域の生産力向上と豊かな沿岸環境の創出に資する水産環境整備の推進及び、多発する自然災害に備えた漁港・漁村・海岸の強靱化対策の推進の 4 項目について、宮崎県漁港漁場協会 日高昭彦会長（川南町長）より提案理由説明があり、三重県鳥羽磯部漁協 佐藤力生監事、鹿児島県東町漁協 長元信男組合長、国立研究開発法人水産研究・教育機構研究推進部 桑原久実研究開発コーディネーターから各地域の取組事例が発表され、全国漁協女性部連絡協議会 吉村榮子会長（山口県漁港漁場協会理事）が提言朗読を行い閉会しました。最後には、次期開催県として、大井誠治岩手県漁港漁場協会副会長（JF 岩手漁連会長）が「最大限のおもてなしでお迎えしたい。大会前後にはぜひとも復興を果たした沿岸域にご宿泊を」と参加者に呼び掛けて大会は終了しました。

4. 自民党国会議員が焼津市を訪問

10 月 24 日自民党の石破茂水産基本政策委員長、中西祐介水産部会長、金子原二郎水産総合調査会顧問、井林辰憲環境大臣政務官、岩井茂樹参議院議員が焼津市を訪問しました。視察には、大杉武博水産庁漁政部長、長屋信博 JF 全漁連専務、重義行大日本水産会専務らが同行、県立焼津水産高校、県立漁業高等学園において水産業の担い手育成の教育機関と漁業の実態を見学、また、水産物輸出戦略の参考として福一漁業(株)西島コールドストレージの最新物流施設を視察しました。県立漁業高等学園視察後には、県漁連荒川会長、焼津漁協西川組合長らと懇談し、焼津の漁業の現状と海技士資格制度のあり方など、行政上の各種制度と現場の実態が合っていないことなどについて意見交換が行われました。

5. 平成 28 年度補正予算・補助事業説明会

県漁連では、10 月 7 日県水産会館で平成 28 年度補正予算の概要説明会、また、11 月 4 日には静岡市内クーポール会館において漁船リース事業・機器等導入事業説明会を開催しました。

平成 28 年度補正予算は 10 月 11 日決定し、関連する漁船リース・機器等導入事業については、既にそれぞれの事業主体で申請受付が始まっています。両事業は、漁業者にとって大変有益な事業であることから多数の申し込みが予想されていますが、実施にあたっては、実施者の選定から承認交付決定までのスケジュールが大変短期間であることや前年度との手続き上の変更点などもあり、今回、手続きの不備などにより、漁業者の不利益となる事態を生じさせないため、実務を担う漁協並びに地域再生委員会の担当者を対象に説明会が開催されました。

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう